

監査報告書

一般財団法人 江戸・東京歴史文化ルネッサンスの会
代表理事 小竹直隆 殿

私は、一般財団法人 江戸・東京歴史文化ルネッサンスの会の2018年1月1日から2018年12月31日までの第2期事業年度における理事の職務の執行について監査をいたしました。その方法、内容および結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人等と意志疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務執行についての報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書につき検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録につき検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、財団の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、財団の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2019年1月17日

一般財団法人 江戸・東京歴史文化ルネッサンスの会

監事

阿部好夫

